



図書館のHPから、図書や雑誌を検索する方法 —相互協力について—

Q : 本学図書館の図書や雑誌の探し方を説明してください。

A : 図書館HP「本学図書館の蔵書詳細検索」から探します。キーワード検索の詳細画面から、分類番号がわかります。キーワード検索、分類番号検索をあわせて行ってください。他に多方面からも検索ができます。また、図書館HPの下の行の「本学図書館が作成したすべての主題別書誌データベース」(20～21頁を参照)からはテーマ別に資料にアクセスできます。

Q : 本学図書館に所蔵がなく入手不可の図書や雑誌論文の入手方法を教えてください。

A : 国立情報学研究所のGeNiiから図書や学術雑誌論文・一般雑誌論文などがわかります。日外Web Service MAGAZINEPLUSからは、学術雑誌に加えて、幅広い一般雑誌論文を探することができます。本学に所蔵がない学術雑誌の論文は、GeNii→CiNiiあるいはGoogle Scholar上に全文が表示されていないかどうかを確認してください。

図書館間相互利用では次の方法があります。

○他大学図書館に紹介状を持って閲覧に行く場合

Webcatまたは、Webcat Plusから所蔵館がわかります。閲覧には図書館から事前の所蔵確認が必要です。閲覧希望日(数日にわたっても可)より土・日を除く2～3日前迄に図書館カウンターに申し込んでください。閲覧を希望する大学に問い合わせます。FAXでの返事が紹介状となり、そこには閲覧の際の注意事項も書かれています。閲覧には紹介状と身分証の提示が必要です。

○他大学図書館から複写を取り寄せる場合

入手を希望する雑誌論文の書誌事項をお知らせください。大学の研究紀要は基本的に刊行している大学に依頼します。複写料金・送料は申込者の負担です。以下は図書を借用する場合と同様です。【普通は土・日を除く約1週間で到着します。依頼する大学図書館が夏期休館期間や入試期間は受付の業務は休止しています。事情によって時間がかかることもあります。時間に余裕をもって申し込んでください。届いたら連絡をします。過不足の無いように料金を用意してカウンターまで来てください。】

○他大学図書館から図書を借用する場合

借りた図書は図書館の第3閲覧室で閲覧してください。複写を希望するときはお申し出ください。著作権の範囲内での複写は大部分の図書館で認めています。他大学図書館の貴重な資料ですので大切に扱ってください。往復の書留送料は利用者の負担です。詳細は上記の複写を取り寄せる場合【 】と同様です。

○公共図書館を利用する場合

公共図書館の所蔵は京都府立図書館や京都市立図書館などの蔵書検索からわかります。公共図書館の総合目録はWebcat Plusからわかります。GeNiiでタイトルを入力して、該当する図書の詳細画面下の「この本を探す」、公共図書館(NDL総合目録ネットワーク)を開いて、再度書名を入力してください。該当するタイトル下に所蔵している公共図書館の一覧が表示されます。公共図書館から図書を借りるには登録が必要です。登録に必要な書類は予め用意しておいてください。

Q : 検索の結果必要な文献が見つかった場合は、どうすればいいですか。

A : コンピュータに表示された入手したい資料のデータを、メモするか、印刷するかしてカウンターまで持ってきてください。学内に所蔵していないときは、図書館間相互協力で入手いたします。